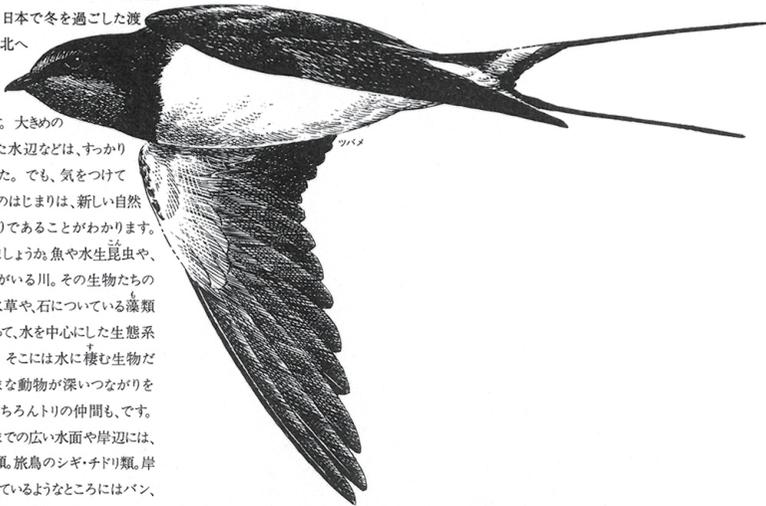


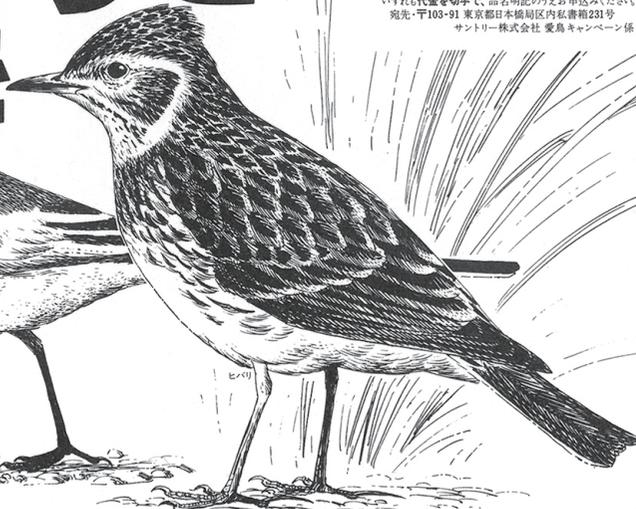
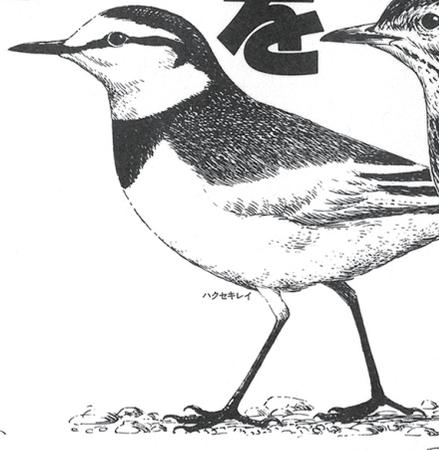
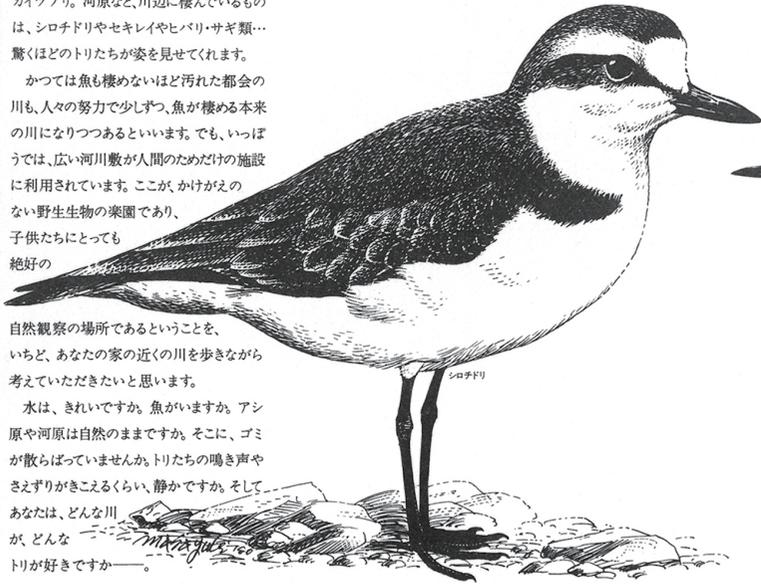
野生生物の楽園、絶好の自然観察の場

春めいてきて、日本で冬を過ごした渡り鳥が、そろそろ北へ帰っていきます。彼らの無事を祈りたいものです。大きめのカモが泳いでいた水辺などは、すっかりさみしくなりました。でも、気をつけてみると、新しい春のはじまりは、新しい自然の営みのはじまりであることがわかります。川へ行ってみましようか。魚や水生昆虫や、いろいろな生物がいる川。その生物たちの食べものになる水草や、石についている藻類などが一緒になって、水を中心にした生態系をつくっている川。そこには水に棲む生物だけでなく、さまざまな動物が深いつながりを持っています。もちろんトリの仲間もです。河口から中流までの広い水面や岸辺には、冬のカモ・カモメ類。旅鳥のシギ・チドリ類。岸近くでアシがはえているようなところにはバン、カイツブリ。河原など、川辺に棲んでいるものは、シロチドリやセキレイやヒバリ・サギ類…驚くほどのトリたちが姿を見せてくれます。かつては魚も棲めないほど汚れた都会の川も、人々の努力で少しずつ、魚が棲める本来の川になりつつあるといえます。でも、いっぽうでは、広い河川敷が人間のためだけの施設に利用されています。ここが、かけがえのない野生生物の楽園であり、子供たちにとって絶好の

自然観察の場所であるということ、いちど、あなたの家の近くの川を歩きながら考えていただきたいと思えます。水は、きれいですか。魚がいますか。アシ原や河原は自然のままですか。そこに、ゴミが散らばっていませんか。トリたちの鳴き声やさえずりがきこえるくらい、静かですか。そしてあなたは、どんな川が、どんなトリが好きですか。



河原でそっと たしかめよう トリたちの春を



●ことし、ツバメをはじめ見た場所と日時をハガキでお知らせください。ツバメの渡りの貴重な資料にしています。どうぞよろしく。
宛先・〒150 東京都渋谷区南平台町8-20
日本鳥類保護連盟 ツバメ係



財団法人 日本鳥類保護連盟
サントリー株式会社

●この広告は、財団法人日本鳥類保護連盟の指導を得て、サントリー株式会社がシリーズとして制作しています。

トリからのメッセージ ⑧

- ポストカードは環境のものさし」野鳥の種類をかざることで、その土地の環境のよしあしがわかるカラーイラストの新作ポストカードです。サイズB全版(ヨコ72.6×タテ103cm)…500円・〒300円
- 愛鳥レターセット
サンコウチョウ、シジュウカラ、アオアシシギ、イサカのカラーイラスト入り便箋16枚と封筒6枚、カラーイラスト・シール6枚が美しいケースにセットされています。300円・〒200円(2部600円・〒300円)
- 愛鳥保護
上記4種類の野鳥のカラーイラスト入り便箋24枚つづりで巾(サイズ)タテ25.5×ヨコ18cm・ヨコイ線)…200円・〒200円(2部400円・〒200円)
- 《美しい自然シリーズ》のマンガフレット、3冊までそろっています。これ以上こわさずに護り育てようという社会環境づくりを自覚して、これからも自然保護に関するいろいろな問題に取り組みまいます。ヒトの心にとりの保護区を、より良い自然環境づくり運動を、皆さまのご理解とご支援をお願いいたします。

●自然の一員としてのヒトの義務——愛鳥キャンペーン
ヒト自身の生存と、生命への愛情をはぐくみ、次の世代へ引き継ぐための大きなテーマ：それが自然保護です。私たちが、この新聞広告や、全国各地のパレード、サンタ・ニューリア(野鳥の森づくり)の運動を通じて展開している「愛鳥キャンペーン」も、自然保護の精神から出発

しています。トリの生命を護ることがヒト自身を守ることであり、かけがえのない自然として以上こわさずに護り育てようという社会環境づくりを自覚して、これからも自然保護に関するいろいろな問題に取り組みまいます。ヒトの心にとりの保護区を、より良い自然環境づくり運動を、皆さまのご理解とご支援をお願いいたします。